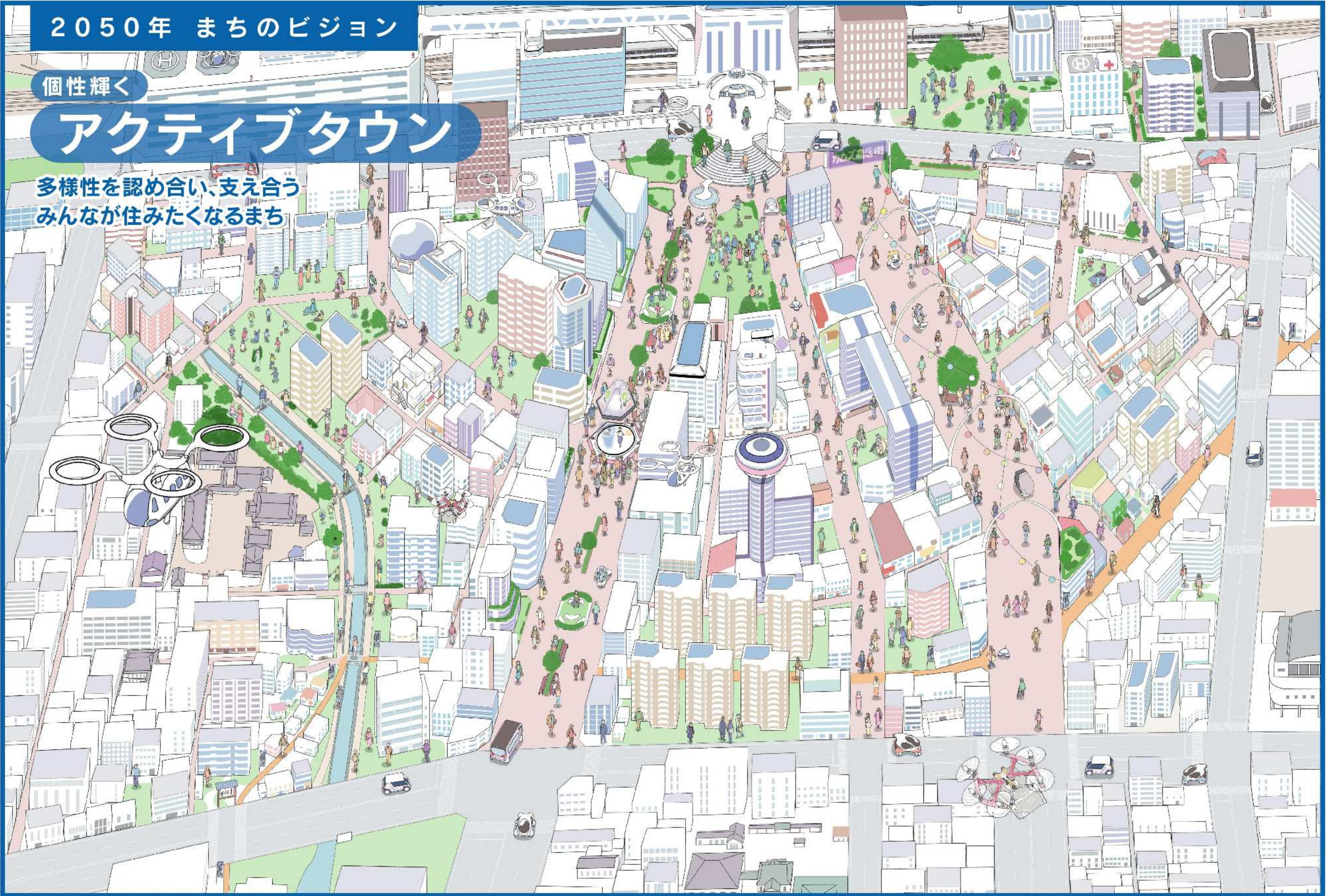


2050年 まちのビジョン

個性輝く

アクティブタウン

多様性を認め合い、支え合う
みんなが住みたくなるまち



4. 地区の「将来の姿」を描く STEP.3

2050年 まちづくりの方針

01. 医・食・住の機能がコンパクトに集積



▲ 医食住がコンパクトに集積した商店街



▲ HaaSなどによる、スマートな住環境



▲ 個性が光る飲食・生鮮品店



▲ 医療・ヘルスケア施設の充実



02. ゼロカーボン・ローコストな住宅



▲ 生活利便施設の新規出店を誘発



▲ 多様な事業手法・制度を活用した、ゼロカーボン・ローコストな住居



▲ 利便性の高い医食住複合マンション



▲ 駅近接の高層住宅

4. 地区の「将来の姿」を描く STEP.3

2050年 まちづくりの方針

03. 多世代が交わり支え合う



▲ 屋内外で子どもの遊び場を創出



▲ リカレント教育(学び直し)で社会参加を支援



▲ 若者が日常的にまちに関わる仕掛け



Work Sharing



▲ 世代間・地域内で労働力をシェア



▲ 学生が集い、学び、地域との繋がりを育む場

04. 個性あふれるユニークな店舗



▲ 路地裏の隠れた名店



▲ 個性的で意欲のある事業主の出店



▶ 地域の魅力の積極的な発信



▲ リノベーションによる新たな魅力創出

4. 地区の「将来の姿」を描く STEP.3

2050年 まちづくりの方針

05. シンボリックな、自然と人が集う、賑わいと出会いの場



▲ 多様なシーンを提供する広場



▲ まちに開放されたオープンカフェ・バー



▲ 開放性の高い沿道店舗

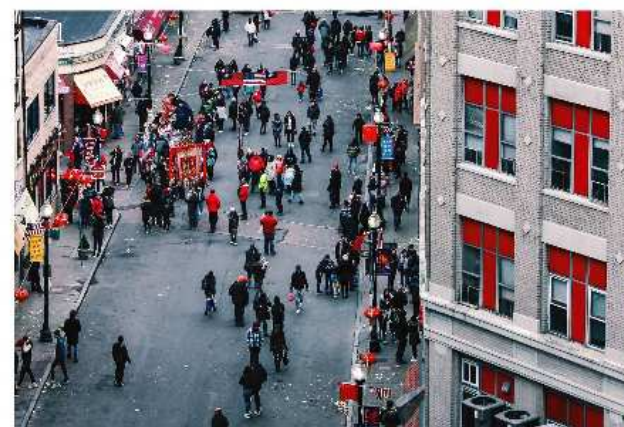


◀ 駅前のシンボル空間

06. 車優先からヒト優先の道路空間へ



▲ 道路空間の再編(トランジットモール)



▲ 道路空間を再編(フルモール)



▲ 自動運転車・ワンマイルモビリティを含むMaaSの展開



▲ 自家用車の通行制限